

南豫明倫館に平成31年4月、9人が入寮した。親元を離れ都会での共同生活は慣れるまでは時間がかかるだろうが、困った時は同郷の先輩が必ず相談に乗ってくれる。目標を見つけ大都会で羽ばたいてほしい。

4月21日には南豫奨学会が新入寮生歓迎会を開き、理事や先輩が一年生を祝福した。

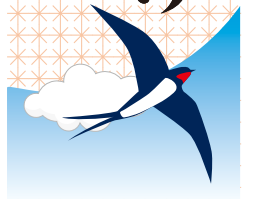


高野 宏紀 宇都宮 惇 今村 誠宏
 中浦 鯉太郎 木戸 遼輔
 関 碧人 戸梶 節子 (館長夫人) 戸梶 學 (館長) 伊達 宗信 (理事) 山本 純大 大澤 峻起

入寮生の言葉

目標を持ち大都会で羽ばたけ

31年4月9人が入寮



入寮生氏名(大学・学部・出身地)
 1 自己紹介 2 将来の抱負

木戸 遼輔(慶應義塾大学・法学部・松山市)

1 趣味は相撲・野球観戦です。苦手なことは人とコミュニケーションを取ることで、得意なことは物事を記憶することなので、それを生かすために法学部で学ぶ事を決めました。
 2 法学部に入り、法曹の道も含めて幅広く進路を探っていきたくですが、どの道に進むにも人とのコミュニケーション力は大事なため、四年間の寮・大学生活で磨いていきたいです。

大澤 峻起(中央大学・国際経営学部・松山市)

1 自分は人とのコミュニケーションが得意と考えており、それを活かして大学でも交友関係を広げていきたいです。
 2 複数言語を扱い国内外で何らかの形で活躍できる人材になりたいと考えています。また経営学の知識を基に専門的なことまで取り込みたいと考えています。

高野 宏紀(東京大学・理科I類・宇和島市)

1 三間中から宇和島東高校に進学し、駿台お茶の水校で一年浪人して今年東大に合格しました。中学時代は剣道をしていました。最近の趣味は音楽鑑賞です。
 2 工学や情報分野に興味があり、社会に還元出来るようなものづくり系の職に就きたいと思っています。進学振り分けで希望する学校に進学出来るように今は勉強を頑張ります。

今村 誠宏(東京学芸大学・教育学部・松山市)

1 好きなことは読書です。部活は、中学で野球部、高校では囲碁部に入っていました。どちらかというと控えめな性格なので、積極性も備えていきたいです。
 2 学業をはじめとする様々なことに真摯に取り組む、大学生活を充実させます。将来は、学んだことを生かして、教育の分野から地元で貢献できればと思っています。

中浦 鯉太郎(東京大学・理科I類・松山市)

1 音楽が好きで、小学校の時からピアノを習い、中学・高校の時は、吹奏楽部に所属していました。自分の知らないことを学ぶのが好きなので、大学で多くのことを学びたいです。
 2 数学や物理が好きなので、そのどちらに進むかは分かりませんが、将来的には研究者になりたいと思っています。そのためにも日々の大学生活を頑張りたいです。

山本 純大(早稲田大学・創造理工学部・鬼北町)

1 私は東京に憧れて大学をめざし、この寮に入寮しました。小さい町の出身であるので東京のスケールの大きさに驚くことも多々ありますが自分らしく精一杯がんばります。
 2 大学を卒業してからは機械系のメーカーに就職することを目標にしています。また将来的には日本を変えるような会社を設立したいと考えています。

関 碧人(大正大学・仏教学部・鬼北町)

1 私は大正大学に通っています。趣味は体を動かすことで、特にサッカーやフットサルをすることが好きです。よろしくお願ひします。
 2 将来は、お坊さんになりたいと思っていますので、大学のうちに僧階を取得して、いつでも

お坊さんになれるようにしたいと思います。

宇都宮 惇(青山学院大学・経済学部・八幡浜市)

1 中学校・高校の六年間卓球部に所属していました。趣味はスポーツをしたり、音楽を聞くことが好きです。これからよろしくお願ひします。
 2 私は、日本の第一次産業をよくしたいという目標があります。大学の講義や、企業の方々の講義を受けて自分の目標を達成していけるように頑張りたいと思います。

中井 理斗(上智大学・理工学部・八幡浜市)



平成30年度 後期自治会

委員長	黒田 悠介
副委員長	中川 智也
"	栗山 一輝
会計	近藤 慎太郎
企画	村上裕一郎
整備	朝井 和哉
風紀	山下 智大
広報	山中 隆
情報	三浦 大

平成31年度 前期自治会

委員長	上田 俊希
副委員長	赤松 智彦
風紀	小野 薫
会計	渡森 史郎
企画	伊藤 祐基
整備	和田 真輝
広報	明賀 優介
情報	黒澤虎之進

大学生活の 思い出づくりのために

自治会委員長 上田 俊希

平成三十一年度前期自治会委員長を務めさせていたただくこととなりました。よろしくお願いたします。

今年は新入寮生九名を迎え、在寮生が四十名に及びました。寮内に活気が溢れ、喜ばしい限りです。上級生も気分を新たに精進していく所存であります。

私が南豫明倫館に入寮して早二年、大学生活も折り返し地点を回ったところですが、すでに大学生活の半分を過ぎていて、という点に驚きと不安を感じています。大学四年間はあつという間、とよく耳にしてきましたが、それをまさに実感しています。だからこそ、この寮での生活を、寮生全員で協力して皆の大学生活の思い出に残るいいものにしていきたいと考えております。多種多様な大学・学科に通う大学生が、一つ屋根の下で生活を共にすることは、東京ではなかなか経験し得ないことだと考えます。楽しい生活はもちろんですが、大学生としてメリハリある言動を心がけることも大切

です。私は寮生の代表として、寮生全員に模範を示す立場であると考えています。自発的に率先して、時には助けをもちょうこともありますが、寮生全員がこの寮生活を思い出に残るものにできるよう、寮長として寮生一員として尽力していきたいと考えております。

最後になりますが、寮生一同を代表致しまして、この南豫明倫館を見守ってくださっている皆さまに心より感謝申し上げます。これから南豫明倫館をよろしくお願いたします。

(東京学芸大学三年)

故 木下博民 前館長の遺作出版 『はばかり人生』と題し 自分史綴る

南豫明倫館の前館長で、平成三十一年六月に九十七歳で亡くなった作家の木下博民さんの遺作「はばかり人生」と題した本がこのほど、創風社出版(松山市)から出版された。

大正、昭和、平成の三代を生きた木下さんの言わば自分史。幼年から青年までを「戦争の激流」、壮年から老いの癌戦争までを「平和への夢」の二部に分け、誠実で清廉潔白な生き方を貫いた木下さんの人生の折々を自ら余すところなく描いている。

「憚(はばかり)る」とは「遠慮する」「差し控える」などの意味があり、トイレの「はばかり」に結びつけて排泄文化考といったユニークな文章もある。木下さんは前書きで「この記録は、過ぎ去れば物悲しく、狂乱の渦に過ぎなかった『昭和』を、憚りながらとときには滑稽に、ときにはほろ苦く、ときには惨め、いや奮勇を奮って、まるごと生きた男の、人生漫談です」と記している。

木下さんは宇和島市出身。大正と昭和初期を同市で過ごし、市立宇和島商業学校(現在の県立宇和島東高校)卒業後、住友鉱業に入社。出征して中国湖北省など大陸各地を転戦し、復員後は井華鉱業(住友鉱業の後身)に復職した。その後日本電気文化センター(現NECメディアプロダクツ)社長などを歴任した。退任してからは「余命充実のために『戦争と平和』『郷里の先人から学ぶ』をテーマに書き残したい」と自らに課し、宇和島を中心とした人物伝や歴史、中国紀行など多くの著書を残した。戦後の明倫館創立五十周年を記念して刊行した「南豫明倫館」は力作。

南豫奨学会役員決まる



公益財団法人南豫奨学会は令和元年6月22日、南豫明倫館で評議員選定委員会と定例評議員会をそれぞれ開き、評議員と理事・監事を選任した。任期は評議員・監事が4年、理事が2年。退任された方々には、長きにわたり奨学会の運営にご尽力を賜り衷心より感謝申し上げますとともに、今後ともご協力をお願い申し上げます。

新役員は次の通り。(敬称略・順不同)

理事	評議員	評議員選定委員 (外部委員)	審議員
伊達 宗信	菊地 史晃	高門 清彦	番匠 健
岡本 健	松影 通男	中島 伸義	布 久光
猪原 英彦	山宮 満安	中山 孝二	徳増 俣洪
横田 弘之	酒井 利長	河野 秀康	片岡 文彰
佐渡 吉晴	藤井 昭生	入江 伸明	芝 壽志
岡添 弘	安村 弘紀	高辻 元	兵頭 正
石田 則雄	別宮 興仁	中山 敦之	新津 昌雄
廣瀬 了	戸梶 學	谷口 裕一	網江 静夫
宇都宮高明	鈴木 泰三	宇都宮凡平	三好 七郎
関本 貢	村尾 明弘	中屋 健二	若山 清志
岡山 三治	水口 重仁	向田 陽二	猪野恵一郎
今村 敬	横本 能広	高平 善夫	相山吉ノ助
藤田 元信	坂本 昭彦	湖西 成仁	奥村 光男
本田 裕幸	下田 豊	児玉 雅人	
監事	山本 弘幸	清水宏一郎	
大谷 勝俊	梶谷 利秀		
栗林 秀典	玉留 一		

木下さんは平成二十二年(二〇〇八)年十二月から二十六(二〇一四)年四月まで、南豫明倫館館長を務めた。本の問い合わせは南豫明倫館まで。A5判、三四ページ、2,200円+税。



遺作となった木下博民さんの著書『はばかり人生』

平成31年度 主要行事予定



平成31年(2019年)	
4月14日(日)	花見・バーベキュー
4月21日(日)	第1回常務執行理事会 新入寮生歓迎会
令和元年(2019年)	
6月~7月	中・南予の高校訪問
6月 8日(土)	第1回定例理事会
6月22日(土)	定例評議員会
8月 5日(月)	夏季食事休業開始
8月17日(土)	夏季食事休業終了
9月 7日(土)	第2回常務執行理事会
10月 5日(土)	寮生保護者懇談会(宇和島) 入寮説明会(宇和島)
11月17日(日)	第3回常務執行理事会 寮祭
12月上旬	中・南予の高校に要請
12月 7日(土)	第4回常務執行理事会
12月14日(土)	第1回新入寮生書類選考
12月25日(水)	第1回新入寮生面接選考(宇和島) 冬季食事休業開始
令和2年(2020年)	
1月 7日(火)	冬季食事休業終了
1月18日(土)	第2回定例理事会
1月19日(日)	餅つき
2月16日(日)	第5回常務執行理事会 卒業生壮行会
3月 7日(土)	第6回常務執行理事会 第2回新入寮生書類選考
3月14日(土)	第2回新入寮生面接選考(宇和島)
3月下旬	令和2年度新入寮生が入寮

※予定はお断りなく変更されることがあります。

編集後記

近年、高校生が受験の折などに南豫明倫館を見学することが多くなりました。親子連れの姿も目立ちます。五十年前の私たちの時代は、南豫明倫館がどんなところかは、入寮の時まで知らず親も来ませんでした。

今は本人よりも親御さんの方が用意周到で、メジャーで部屋内を測ってどんな荷物が入るかを調べるケースも増えています。親子どものことを心配するのは当然ですが、子どもは一月もたてば、たちまち都会の子です。どうかご安心ください。

(戸梶)

平成31年度在寮生 大学・出身高校一覧 (平成31年4月1日現在)

在籍大学	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	合計	
出身高校	東京大	東京海洋大	東京学芸大	東京農工大	一橋大	青山学院大	慶応大	國學院大	国士館大	駒澤大	上智大	成城大	大正大	中央大	東京理科大	日本大	法政大	武蔵大	明治大	早稲田大	職業能力開発総合大		
八幡浜						1														1		7	
宇和																				1		1	
宇和島東	2	1	2	1					1							1	1				3	13	
宇和島南																						1	1
松山東	1		1			1	1															4	
松山西	1																					1	
伊予												1										1	
新居浜高専																					1	1	
愛光	1						2							1								4	
済美						1				1								1				3	
済美平成								1														2	
新田青雲			1																			1	
高松												1										1	
合計	5	1	4	1	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	1	1	6	1	40	

(学生数には大学院生2人を含む)